

リモートアクセスについて

1. リモートアクセスとは

リモートアクセスに接続することで、自宅に居ながら学内専用の電子図書や図書館データベース、電子ジャーナルの利用が可能になります。（学内でデータベースを利用の場合には、リモートアクセスへの接続不要。）

2. リモートアクセスの利用方法

図書館 HP トップページにある「リモートアクセス」をクリックして、ログイン画面から利用者 ID と PW を入力します（利用者 ID と PW は、My OPAC へログインする際の ID と PW と一緒です）。

【図書館 HP トップページ】

OPAC(蔵書検索)

検索語を入力してください

開志創造大学図書館が所蔵する図書・雑誌が検索できます

貸出・予約状況確認 文庫リクエスト申込等

データベースへの学外からのアクセスはこちら



【ログイン画面】


KAISHI

開志創造大学
事業創造大学院

ID:

パスワード:

【大学院生】

利用者 ID と PW は、Microsoft Teams にサインインする時の ID の@より前。パスワードは同じです。

ID ●●●●●@jigyo.ac.jp
(Teams の ID) (例. jma11212099jt@jigyo.ac.jp ならば、jma11212099jt まで)

パスワード ●●●●●●●● (8 ケタの英数字)
(Teams の PW)

【学部生】

ID と PW は、大学 ID とパスワードです。

ID ●●●●●●●● (学籍番号)

パスワード ●●●●●●●● (8 ケタの英数字)

3. リモートアクセスにより利用可能なデータベース・電子ジャーナル

【利用方法】 学内サイト > 図書館 > 資料を探す > 3. 電子ジャーナル・データベースを使いたい

リモートアクセスを利用して接続可能なデータベース・電子ジャーナルは下記の7つです。(2026年4月現在)

	<p>【Business Source Complete】 経営学、経済学をはじめとした、金融、会計、銀行経営、人事管理、マーケティング等のビジネス分野約 3,700 誌の電子ジャーナルの全文閲覧が可能。また、「Harvard Business School」の講義動画を収録、視聴可能。</p> <p>【EconLit with Full Text】 経営学分野における最も信頼できる全文情報データベース。特に「アメリカ経済学会」刊行の電子ジャーナルは遅延期間なく収録している。</p>	<p>※同時接続数 無制限</p>
	<p>海外電子ジャーナルデータベース（約 212 誌を収録）。2012 年、2020～2024 年度のジャーナルについて、無料で閲覧・ダウンロードが可能。</p>	<p>※同時接続数 無制限</p>
	<p>日経関連の新聞記事検索データベース。記事検索以外に企業情報検索や、人事検索などが利用可能。</p>	<p>※同時接続 3 名</p>
	<p>企業財務・マクロ経済のデータベース。財務情報など各種企業情報の活用、市場状況調査、競合分析等が可能。</p>	<p>※同時接続 1 名</p>
	<p>判例検索データベース。判例検索以外にも、法学雑誌「ジュリスト」、「論究ジュリスト」、「新判例検索 watch」、「税務弘報」、会計雑誌「企業会計」の閲覧、ダウンロードが可能。</p>	<p>※同時接続 5 名</p>
	<p>本学で契約している約 860 タイトルの電子ブックの閲覧が可能です。閲覧のみのもものとダウンロード可のものがあります。</p>	<p>※同時接続数： 1 タイトルにつき 1～3 名</p>
	<p>次のコレクションのバックファイル利用が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Springer Journal Archive のバックファイル(69 タイトル) ・Lecture Notes in Computer Science (vol.1501-1760) (259 タイトル) 	<p>※同時接続数 無制限</p>

※ 「DHC コメントール」(逐条解説書)についてはリモートアクセスを利用しません。大学院税法履修学生へ別途、利用方法についてはご案内します。

4. リモートアクセス利用上の注意とお願い

- ・リモートアクセスを行うコンピュータは、ウイルス対策をしっかりと行ってください。
- ・ログイン ID、パスワードを無断で第3者に教えることは、重大な契約違反となります。管理にご注意ください。

※学外から利用できるのは、学内構成員のみです。

データベース利用の際、違反行為が確認された、またはその疑いがあったとしてデータベース提供元より調査要請を受けた場合、学内調査を行います。他の学生や教員にも多大な迷惑をかかりますので、利用の際には慎重にお願いします。

- ・データベース利用の際は、「リモートアクセス」からログインします。
- ・一定時間データベースへのアクセスが無い場合には、自動で切断されますが、できるだけデータベース利用後にはログアウトを行ってください。

5. データベース利用の際の注意事項

- ・データベース利用を終了する際には、必ず「ログアウト」してください。ログアウトせずに切断すると、一定時間別の人が利用できません。
- ・研究教育活動及びその支援を主な目的として利用してください。
- ・個人利用の範囲を超えた大量のダウンロード、個人利用以外の利用、複製や第3者へのファイルの譲渡(学内関係者宛であってもデータベースからダウンロードしたファイルの譲渡や転送は出来ません)、また著作権法に違反するような行為は行わないでください(利用に際し、不安がある場合には、図書館職員まで事前確認を行ってください)。